

東京都(区西部) 地域リハビリテーション支援事業 テーマ：『パーキンソン病の理学療法』

研修会
のご案内

講師：篠原 佑太

慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室 特任助教
慶應義塾大学病院 パーキンソン病センター 理学療法士
痛みセンター 理学療法士

日時：2024年3月19日(火) 18:30~19:30 オンライン配信
2024年3月29日~2024年4月30日 オンデマンドにて録画配信

※申し込みされた方に、当日URLとオンデマンドのお知らせをそれぞれお送りします。

近年、日本神経学会ではパーキンソン病に対する理学療法が推奨されています。しかし、パーキンソン病は進行性の疾患であるため、その重症度に応じてリハビリテーションの目標や目的が異なります。

そこで、本講義ではパーキンソン病の重症度に応じて、理学療法はどのような効果をもたらすのか、どのような運動が有益か、エビデンスを基にご講義いただきます。お気軽にご参加いただけますと幸いです。

参加申し込みは、下記URLより お願い致します。

参加費無料 <https://x.gd/SM7u3>

こちらのQRコードからも
お申し込みいただけます。



問い合わせ先：慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室

東京都地域リハビリテーション支援センター（区西部）
事務局担当者：和田彩子（事務担当：花田）
〒160-8582東京都新宿区信濃町35
電話：03-5363-3833, FAX:03-3225-6014
E-mail: kuseibu-reha-group@keio.jp